

man N., Wibowo H. and Abadi G.K.: インドネシア・アラウェシ島における日本住血吸虫症の調査(1)リンドゥ湖畔における流行状況. 第31回日本熱帯医学会総会, 1989, 10, 名古屋 (日熱医学会誌 17: 77).

- 14) 近藤力王至, 赤尾信明, 大山卓昭, 上村 清, シャフルディン, 荒川 良, 中村正聡, 林 隆文: インドネシア・スラウェシ島における日本住血吸虫症の調査(2)ナプー地区における皮内反応および糞便検査成績. 第31回日本熱帯医学会総会, 1989, 10, 名古屋 (日熱医学会誌 17: 78).
- 15) 上村 清: 日本の衛生害虫, 世界の衛生害虫. 第33回全国環境衛生大会, 1989, 10, 富山 (同抄録集: 15).

◆ その他

- 1) Ichimori K., Kurihara T., Arakawa R. and Kamimura K.: Susceptibility of *Anopheles omorii* to *Plasmodium yoelii nigeriensis* N67. Jap. J. T. M. H. 17: 92, 1989.
- 2) 上村 清, 堀尾政博, 土井陸雄: 南西アジア, とくにパキスタンにおける蚊媒介疾患の状況について. 国際保健医療 3: 35, 1989.
- 3) 上村 清: 編集者へのてがみ. 衛生動物 40: 132・144, 1989.
- 4) 上村 清: 虫さされ. 暮しと健康 45(1): 79, 1989.

細菌学・免疫学

教授 小西健一
講師 坂本憲市
助手 河合幸一郎
助手 鈴木修一郎
助手 島田薫
文部技官 井上裕美子

◆ 原著

- 1) 小西健一, 渡辺正男, 山岸高由, 上村 清, 坂本憲市, 河合幸一郎, 他: 陸水生物の水質指標性と汚染除去能に関する研究(4). 日産科学振興財団報告書, 11: 1-6, 1988.
- 2) 山本克弥, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 坂本憲市, 小西健一, 森永信一: 生菌製剤の抗腫瘍活性に関する研究. Biotherapy, 3(1): 416-419, 1989.
- 3) 大門良男, 坂本純子, 松田正毅, 桜川信男, 坂本憲市, 小西健一: 血液培養における起因菌の迅速同定について. J. Assoc. Rapid Method and

Automation in Microbiology, 2(1): 55-60, 1989.

- 4) 山本克弥, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 坂本憲市, 小西健一: 生菌製剤の抗腫瘍活性に関する研究. 腫瘍と感染, 2(4): 245-249, 1989.
- 5) 森蔭俊彦, 水島 豊, 坂本憲市, 矢野三郎: Recombinant Human Interleukin-1 α の宿主感染抵抗性増強作用. Biotherapy, 3(3): 684-690, 1989.
- 6) 山本克弥, 田沢賢次, 山下 徹, 黒木嘉人, 岡本政広, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 鈴木康将, 笠木徳三, 藤巻雅夫, 坂本憲市, 小西健一: 大腸腫瘍発生の予防的研究 (I 報) — Azoxymetane (AOM) 誘発大腸腫瘍に対する 3 種生菌の効果 —. 消化器癌の発生と進展, 1: 249-252, 1989.
- 7) 檜垣修一, 長谷川義典, 諸橋正昭, 坂本憲市, 山岸高由: ガスクロマトグラフィーを用いた *Propionibacterium acnes* のリパーゼ活性測定方法についての検討. 日皮会誌, 99(14): 1489-1492, 1989.
- 8) Kawai, K., Yamagishi, T., Kubo, Y. and Konishi, K.: Usefulness of chironomid larvae as indicators of water quality. Jpn. J. Sanit. Zool., 40(4): 266-283, 1989.

◆ 学会報告

- 1) 坂本憲市, 山本克弥, モハマト・ハッタ, 小西健一: 腸内細菌の抗腫瘍活性に関する研究 (第14報) *Eubacterium lentum* によるマクロファージの活性化. 第62回日本細菌学会総会, 1989, 3, 東京.
- 2) 大門良男, 坂本純子, 松田正毅, 桜川信男, 坂本憲市, 小西健一: 臨床材料分離株の β -Lactamase 産生性と薬剤感受性成績について. 第28回日本臨床病理学会東海北陸支部総会, 1989, 3, 福井.
- 3) 大門良男, 坂本純子, 松田正毅, 桜川信男, 坂本憲市, 小西健一: 臨床材料から分離した黄色ブドウ球菌の MIC 値について. 第38回日本臨床衛生検査学会総会, 1989, 4, 郡山.
- 4) 坂本憲市, 森永信一, 小西健一, 山本克弥: *Eubacterium lentum* (TYH-11) 株の Lewis lung carcinoma 肺転移抑制効果について. 第2回富山癌治療懇話会, 1989, 5, 富山.
- 5) 河合幸一郎, 小西健一: ユスリカ・アレルギーに関する基礎的研究——各種成虫残存 Hb の共通抗原性について——. 第7回北陸病害動物談話会, 1989, 6, 福井.

- 6) 坂本憲市, 森永信一, 小西健一, 山本克弥: Eubacterium lentum の腫瘍肺転移抑制作用, 平成元年度北陸腸内細菌研究会, 1989. 6, 富山(宇奈月).
- 7) 小西健一: 陸水生物の水質指標性と汚染除去能に関する研究. 日産科学第22回報告会, シンポジウム「人間の生活と生態系」, 1989. 7, 東京.
- 8) 坂本純子, 大門良男, 松田正毅, 桜川信男, 坂本憲市, 小西健一: 細菌検査装置セプターシステムの検討(同定検査について). 第43回北陸医学会総会, 1989. 9, 金沢.
- 9) 山本克弥, 田沢賢次, 山下 徹, 黒木嘉人, 岡本政広, 笠木徳三, 藤巻雅夫, 坂本憲市, 小西健一: 大腸腫瘍発生の予防的研究(I報)——AOM誘発大腸腫瘍に対する3種生菌の効果——. 第1回日本消化器癌発生研究会, 1989. 9, 東京.
- 10) 河合幸一郎, 坂本憲市, 小西健一: ユスリカ・アレルギーに関する基礎的研究(X) 各種成虫Hbの共通抗原性について. 第39回日本アレルギー学会総会, 1989. 9, 東京.
- 11) 伊藤幸治, 十字文子, 住友みどり, 森田 寛, 高石敏昭, 灰田美智子, 小西健一, 河合幸一郎, 石井 明, 渋谷敏朗, 宮本昭正: セスジユスリカアレルギーの精製と特異的抗血清の作製について. 第38回日本アレルギー学会総会, 1989. 9, 東京.
- 12) 山本克弥, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 坂本憲市, 小西健一: Azoxymethane (AOM) 誘発大腸癌に対する3種生菌の効果. 第48回日本癌学会総会, 1989. 10, 名古屋.
- 13) 森蔭俊彦, 水島 豊, 坂本憲市, 矢野三郎: IL-1 α による宿主感染抵抗性増強効果の機序について. 第48回日本癌学会総会, 1989. 10, 名古屋.
- 14) 坂本憲市, 小西健一, 山本克弥: 細胞障害性Tcellの誘導に及ぼすEubacterium lentum (TYH-11)の影響. 第48回日本癌学会総会, 1989. 10, 名古屋.
- 15) 大門良男, 坂本純子, 松田正毅, 桜川信男, 坂本憲市, 小西健一: 臨床分離株のイミペネムに対する薬剤感受性成績——クラスディスクとしての検討——. 第36回日本臨床病理学会総会, 1989. 10, 京都.
- 16) 檜垣修一, 長谷川義典, 諸橋正昭, 山岸高由, 坂本憲市, 小西健一: 漢方薬のPropionibacterium acnesのリパーゼ活性に及ぼす影響について. 第26回日本細菌学会中部支部総会, 1989. 11, 富山.
- 17) 河合幸一郎, 坂本憲市, 小西健一: ユスリカ・アレルギーに関する基礎的研究(XI) 成虫残存Hbの共通抗原性について. 第26回日本細菌学会中部支部総会, 1989. 11, 富山.
- 18) 山本克弥, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 坂本憲市, 小西健一: AOM誘発大腸腫瘍に対する3種生菌の効果(第II報)——腸内細菌叢の変化について——. 第26回日本細菌学会中部支部総会, 1989. 11, 富山.
- 19) 坂本憲市, 島田 薫, Mochammad Hatta, 小西健一, 山本克弥: 腸内細菌の抗腫瘍活性に関する研究(15報)——Eubacterium lentum (TYH-11)によるCTL誘導について——. 第26回日本細菌学会中部支部総会, 1989. 11, 富山.
- 20) 山本克弥, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 坂本憲市, 小西健一: Azoxymethane誘発大腸腫瘍に対する3種生菌(S. faecalis, B. mesentericus, C. butyricum)の効果. 第44回日本大腸肛門病学会総会, 1989. 11, 東京.
- 21) 山本克弥, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 坂本憲市, 小西健一: NK活性に及ぼすS. faecalis, B. mesentericus, C. butyricumの影響. 第2回JBRM学会総会, 1989. 11, 東京.
- 22) 坂本憲市, 山本克弥: Eubacterium lentum (TYH-11)のLewis lung carcinomaの肺転移の抑制効果. 第2回JBRM学会総会, 1989. 11, 東京.
- 23) Konishi, K.: Anti-tumor activity of intestinal normal bacterial flora. Special seminar of Hasanudin Univ., 1989. 3, Ujxng Pandon (Indonesia).

ウ イ ル ス 学

教 授	庭 山	清八郎
助 授	落 合	宏
助 手	林	京 子
助 手	黒 川	昌 彦
文部技官	吉 田	与志博

◆ 原 著

- 1) Matsui H., Tazaki S., Tsuji H., and Ochiai H.: Isolation and characterization of low- and high-metastatic clones from murine RCT (Radiological, Chiba, and Toyama) sarcoma. J. Cancer Res. Clin. Oncol. 115 : 9-16, 1989.